

かいりん

第77号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5945
 発行者 林 明夫 2017年2月発行

はじめに

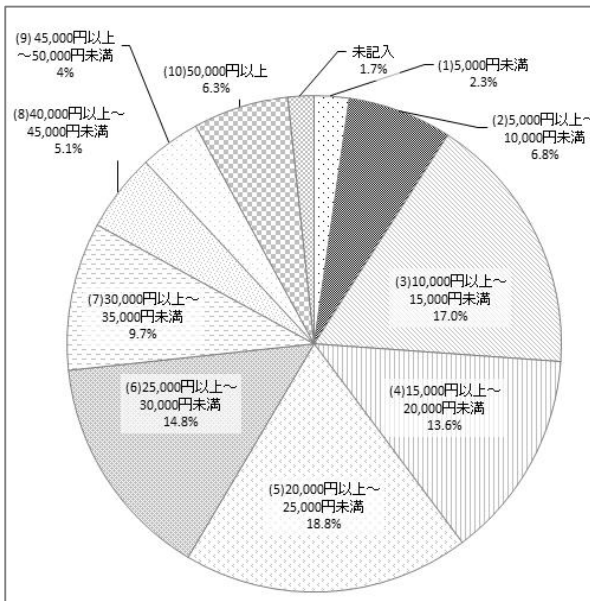
開倫塾の付属機関である開倫研究所では、子どもたちの実態調査のため、「お年玉」に関するアンケート調査を実施致しました。

*回答数 合計 833 名 [小学生 176 名 中学生 657 名]

1. 各設問の回答について

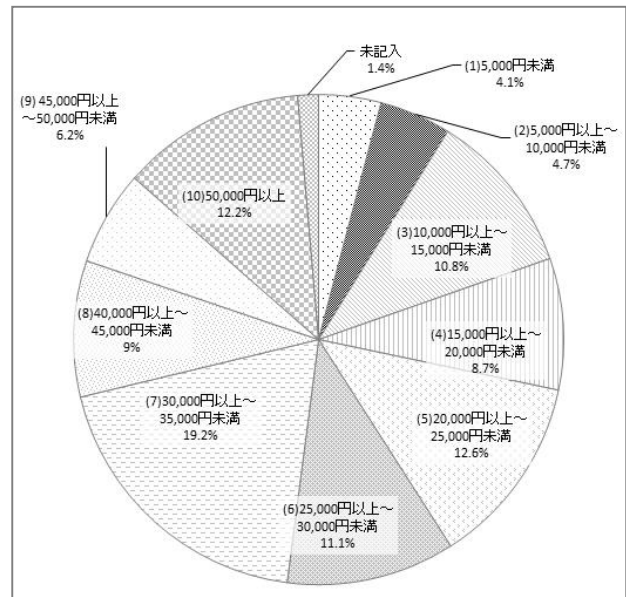
Q1. お年玉は全部でいくらもらいましたか。

A. 小学生



1位	20,000~25,000円	18.8%
2位	10,000~15,000円	17%
3位	25,000~30,000円	14.8%

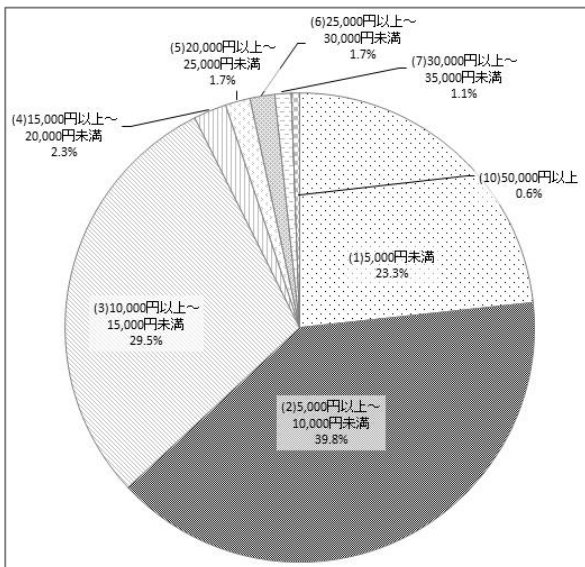
中学生



1位	30,000~35,000円	19.2%
2位	20,000~25,000円	12.6%
3位	50,000円以上	12.2%

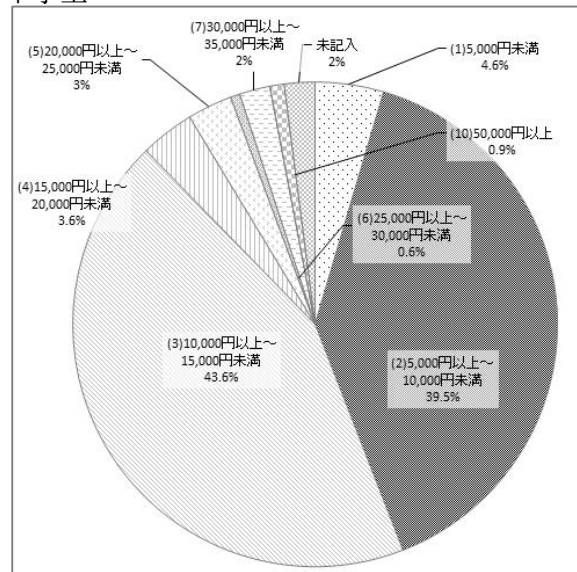
Q2. 一人の人からもらった最高金額はいくらですか。

A. 小学生



5,000円未満が	23.3%
5,000円以上~10,000円未満が	39.8%と多い

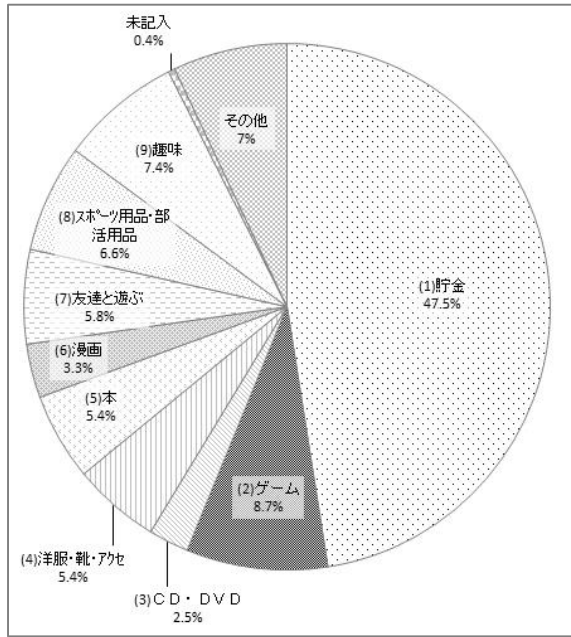
中学生



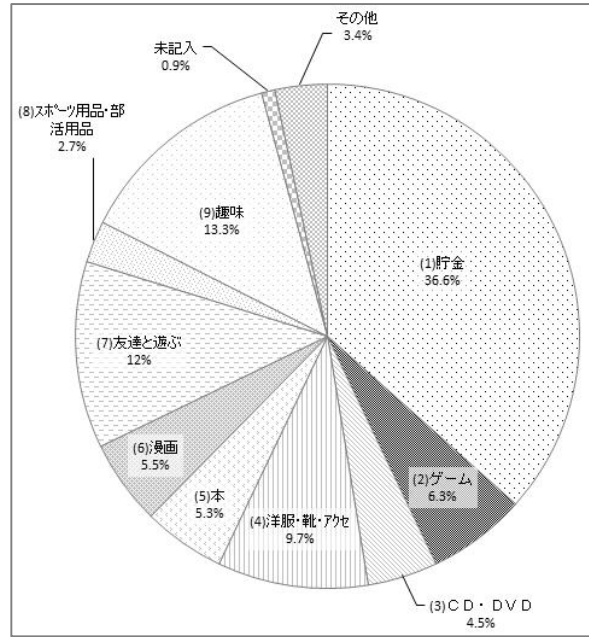
5,000円以上~10,000円未満が	約 43.6%
10,000円以上~15,000円未満が	43.6%

Q3. お年玉の使い道は何ですか(複数回答)

A. 小学生



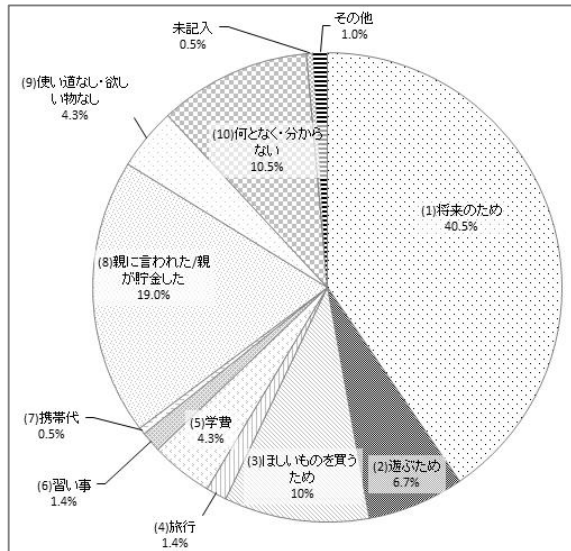
中学生



貯金のほかはゲーム機関係が多いですが、小学生はスポーツ用品や本の購入、中学生は友達と遊ぶため、洋服やアクセサリなどの購入が多くなっています。

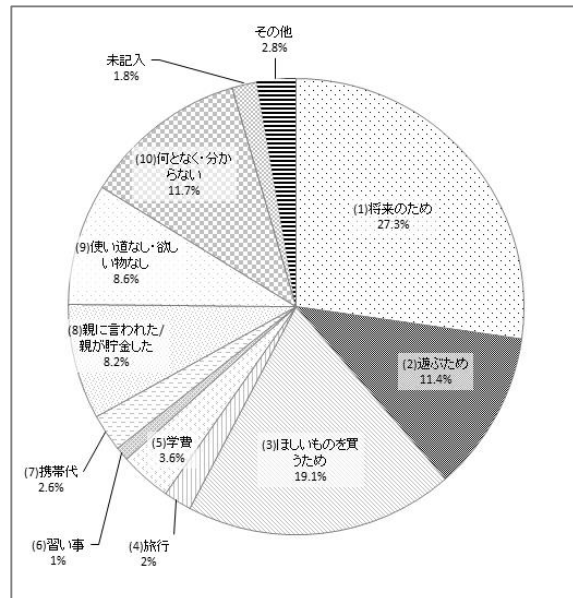
Q4. 何のために貯金しますか(複数回答)

A. 小学生



小学生は将来のため…今のところすぐ使う予定がない、欲しいものは親、または祖父母が買ってくれることが多いため、貯金をしている傾向があります。親に言われて貯金をしているという回答も19%と多くなっています。

中学生



中学生になると…欲しいものを自分で買うため、遊ぶための資金にする子があわせて約30%と増えてきます。また、将来のために今使わないという回答は約27%と多くなっています。